

総合型選抜（1段階選抜制） 原子力人材入試

令和5(2023)年10月7日（土）試験日

入学試験要項

インターネット出願ガイド

■対象学部学科

この入試の対象学部学科は、右表●印の理工学部原子力安全工学科です。

理工学部

機械工学科

機械システム工学科

電気電子通信工学科

医用工学科

応用化学科

● 原子力安全工学科

自然科学科

建築都市デザイン学部

建築学科

都市工学科

情報工学部

情報科学科

知能情報工学科

環境学部

環境創生学科

環境経営システム学科

メディア情報学部

社会メディア学科

情報システム学科

デザイン・データ科学部

デザイン・データ科学科

都市生活学部

都市生活学科

人間科学部

人間科学科

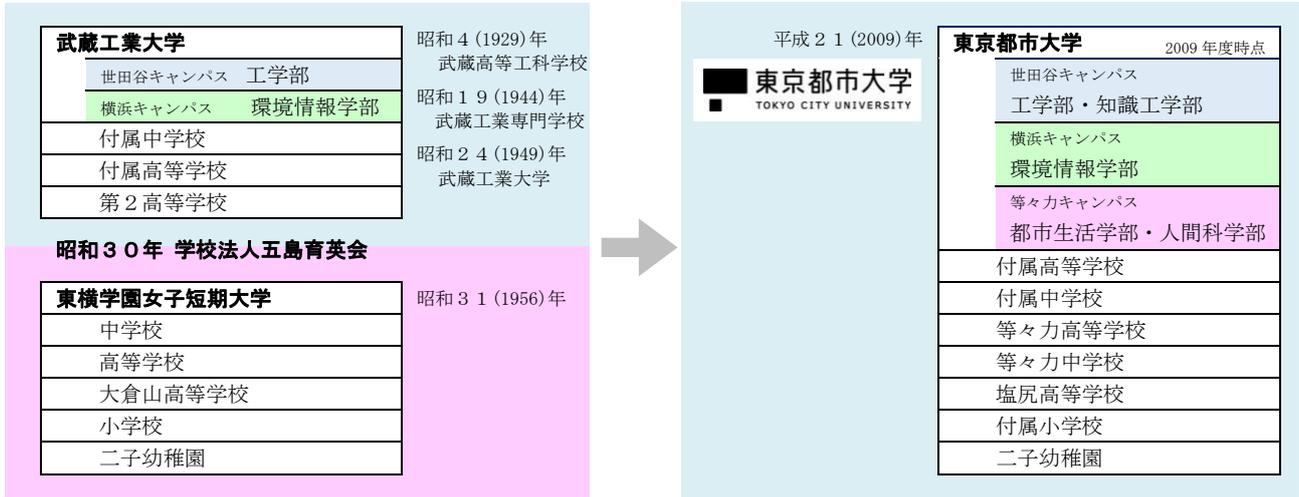
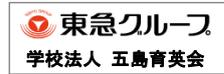
項目	日程	
出願期間	令和5(2023)年 9月12日(火) ～ 9月19日(火)	(①マイページ個人情報登録…①のみ9/11から入力可) ②マイページ出願登録 ③入学検定料の支払い ④出願書類の郵送 ②③④は4日以内に完了すること(出願最終日を含む場合は最終日まで)
試験日	令和5(2023)年10月7日(土)	マイページから「受験票」を印刷して持参
合格発表	令和5(2023)年10月17日(火)	マイページで確認(郵送による通知はありません)
入学手続期限	令和5(2023)年12月8日(金)	①誓約・同意事項の確認(マイページから) ②納入金手続き(銀行窓口振込) ③学籍情報の入力(マイページから) ④必要書類出力&手続書類の提出(対象者のみ郵送)

1. 東京都市大学概要

東京都市大学 総合型選抜（1段階選抜制）：原子力人材入試

1. 沿革

- 昭和 4 (1929)年 「武蔵高等工科学校」として創設
- 昭和 24 (1949)年 武蔵工業大学 に昇格
- 平成 9 (1997)年 横浜キャンパス（環境情報学部）開設
- 平成 21 (2009)年 同一法人内（学校法人 五島育英会）の東横学園女子短期大学と統合し、大学名称を 東京都市大学 と改称
等々力キャンパス（都市生活学部・人間科学部）を開設



2. 東京都市大学の学部・学科構成

令和6(2024)年度 学部・学科		入学定員		収容定員		キャンパス
理工学部	機械工学科	120	620	480	2,480	世田谷キャンパス
	機械システム工学科	110		440		
	電気電子通信工学科	150		600		
	医用工学科	60		240		
	応用化学科	75		300		
	原子力安全工学科	45		180		
	自然科学科	60		240		
建築都市デザイン学部	建築学科	120	220	480	880	世田谷キャンパス
	都市工学科	100		400		
情報工学部	情報科学科	100	180	400	720	世田谷キャンパス
	知能情報工学科	80		320		
環境学部	環境創生学科	90	180	360	720	横浜キャンパス
	環境経営システム学科	90		360		
メディア情報学部	社会メディア学科	90	190	360	760	横浜キャンパス
	情報システム学科	100		400		
デザイン・データ科学部 ※1	デザイン・データ科学科		100		400	
都市生活学部	都市生活学科		160		640	世田谷キャンパス ※3
人間科学部	人間科学科 ※2		100		400	世田谷キャンパス ※3
合計			1,750		7,000	

※1 「デザイン・データ科学部」2023.4新設 ※2 「児童学科」から2023.4名称変更 ※3 等々力キャンパスから2022.4移転

令和5(2023)年5月 学生数

世田谷キャンパス	男 73 : 27 女 4,012 + 1,486 = 5,498	大学院含む合計 7,987
横浜キャンパス	男 71 : 29 女 1,174 + 472 = 1,646	
合計	男 73 : 27 女 5,186 + 1,958 = 7,144	

2. アドミッションポリシー

東京都市大学 総合型選抜（1段階選抜制）：原子力人材入試

東京都市大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

東京都市大学は、持続可能な社会発展をもたらすための人材育成を目的とし、その目的を達成するための学術研究の領域ごとに学部を設置しています。各学部では、それぞれ定めた「人材養成および教育研究上の目的」に基づき、以下のような能力・意欲・目標を持つ人を求めます。

1. 大学教育に求められる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を持つ人
2. 当該学部学科の学術研究領域に対する強い関心と意欲に基づき、自ら学ぶ姿勢を持つ人
3. 教育研究を通じて身につけた幅広い視野と専門的学識により、持続可能な社会発展に寄与する人材となることを目標とする人

学部	人材養成および教育研究上の目的	求める人物像	入学前に学習しておくことが望ましい内容
理工学部	教育理念である「理論と実践」のもと、理工学に関する深い専門性、幅広い教養、豊かな国際性、多様なコミュニケーション能力及び高い倫理観を涵養し、これらの学びを統合させることによって、社会に変革をもたらすための問いを生み出し、社会課題の解決に果敢に挑戦していく研鑽を積むことで、未来を切り拓く探究心、判断力及び実行力を持つ人材を養成することを目的とします。	<ul style="list-style-type: none">・高等学校で学習する内容をよく理解して、専門分野を学ぶために必要な基礎学力を備え、好奇心を持ち、入学後も主体的に学び続けることができる人・自然科学および科学技術に強い関心を持ち、学びを統合させることによって、社会に変革をもたらすための問いを生み出し、社会課題の解決に果敢に挑戦していく意欲がある人・ゲームチェンジ時代を切り拓き、ワクワク楽しい暮らしができる都市を創るために、幅広い教養と深い専門性に基づく多面的な思考力、未来を自ら切り拓く探究心、判断力及び実行力の修得に意欲がある人	理工学部での学修を進めるうえで、高等学校では次の科目を履修していることが望まれます。 <ul style="list-style-type: none">・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B）・理科（物理基礎、化学基礎、生物基礎、物理、化学、生物）・外国語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）

「高等学校の学習指導要領との関連性や接続性」について

大学のホームページに掲載している「アドミッション・ポリシー」では、「入学前に学習しておくことが望ましい内容」をさらに詳細に解説した「高等学校の学習指導要領との関連性や接続性」についても掲載しています。（令和5（2023）年度高校3年生の場合の高等学校学習指導要領に基づきます）
本学での学びは、該当学部の入試科目としての教科・科目のみならず、高校時代の学習すべてが総合的に関連・接続することを確認することができます。出願の際にはこれらを参考に、進路としての整合性を十分に確認してください。
大学ホームページURL：<https://www.tcu.ac.jp/entrance/policy/>



参考 東京都市大学と原子力研究

原子力研究所

本学には「原子力研究所」があります。前身の武蔵工業大学時代の昭和35年、原子力の平和利用と技術開発をめざして開設しました。当初は、全国の大学の共同利用施設として活用され、原子炉および医療、生物治療研究を中心に様々な成果を世に出してきました。例えば、原子炉の中性子を利用した放射化分析システムが導入され、環境保全（公害）問題をはじめ、農業や工業の様々な分野の分析に活用されました。また、医療分野では99件の脳腫瘍と9件の皮膚がんの照射治療がおこなわれ、多くの患者の命を救う研究がなされました。施設保守の関係から平成元年に一時停止した後、原子炉の廃止が決定されましたが、現在では、放射線同位元素の取り扱い施設としてリニューアルされています。本学の原子力安全工学科や早稲田大学との共同大学院「共同原子力専攻」が、原子力・放射線の実験実習に使っています。また、放射線モニタリングデータの提供による原発事故支援や市民への放射線教育を実施するなど、社会貢献を目的とした施設利用と、学生が原子力について考えを深める機会を提供しています。

原子力安全工学科

原子力安全工学科の教育目標は、「原子力・放射線の正確な知識に立脚し、電気・機械の基礎技術能力を身につけ、倫理観をもち、かつ、原子力システムの安全評価に関する基礎知識を身につけた専門技術者を養成すること」です。これを達成するため、教育研究は以下のように編成されています。

- (A) 豊かで広い人間性を有し自分の考えを持つ
理工学面での専門性の確立に先駆けて、豊かな人間性を備え、エネルギー・環境問題に対して、自分の意見を持ち話せる能力を身に付ける。また、絶えず進歩する科学技術に高い関心に向け、探求するマインドを身に付ける。
- (B) 一般的な常識と倫理観を弁えた技術者となる
技術者の果たすべき役割や負うべき責任、技術者の安全工学的要素を身に付ける。
- (C) 基礎技術を正しく徹底的に修める
座学、実験を通して物理現象を理解し、自然現象の数学的表現やコンピュータを用いた解析技術を習得する。さらに原子力工学の基礎を正しく理解する。
- (D) 論理的な思考によって複雑な現象を分析し問題点を見出して解決できる
低学年での演習科目ならびに高学年での事例研究、卒業研究を通して、現象の本質と問題点を見出し、複雑な現象を理解し問題を解決する能力を身に付ける。
- (E) 国際的なコミュニケーション力を身につける
原子力安全の技術討議において不可欠なディベート力を身に付ける。また英語による基本的なコミュニケーション能力を習得する。
- (F) 正しい専門的知識によって原子力・放射線の安全性を論じることができる
原子炉工学、核燃料サイクル工学、原子力構造設計工学、原子力安全工学、放射線工学の5分野の履修を通して、原子力に関する問題を高度なレベルで解け、原子力・放射線安全に寄与できる能力を身に付ける。
- (G) チームで仕事のできる技術者の育成
共同作業を通じて、問題点を絞り込み解決に導く中でリーダーシップを発揮できるようなスキルを身に付ける。

3. 入試制度の趣旨・出願条件等

東京都市大学 総合型選抜（1段階選抜制）：原子力人材入試

1. 入試制度の趣旨

東京都市大学 理工学部 原子力安全工学科の趣旨を理解し、原子力・放射線関係等の知識・技能等の修得を明確な目的とした人材を受け入れる。



参考

■2011年の東日本大震災、その際に起きた東京電力福島第一原子力発電所の事故。以降、原子力発電に対する関心は、国民レベルで高くなっています。地球温暖化への対策、原油や天然ガスの急激な価格変動への対策、エネルギーの安定供給としての視点など、原子力科学技術の集大成である原子力発電は、これまで重要な役割を果たしてきました。■そして今、より安全性の確保が必須であることはもちろんのこと、**推進・反対の立場を超えた高度な知識と使命感を持った原子力技術者の育成が求められています**。また、原子力科学技術の修得を通じて得られる、放射線の計測や分析の技術は、医学分野にも役立つ重要なテクノロジーであり、世界的な問題を解決するためにも必要です。

■本学**原子力安全工学科**では、機械、電気電子にかかわる工学的な基礎知識と伝統的な高度技術を基盤に、長年培ってきた原子力の研究・教育の実績・経験を活かした、実機・実物による教育実習・訓練を重視し、現場の実務に即応し得る技術者・技能者の養成を目指しています。

2. 入学資格・出願要件

出願は次に掲げる入学資格と出願要件を満たす者に認められます。

(1) 入学資格（東京都市大学学則 第25条より抜粋）

次のいずれかの資格に該当すること。

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者※1
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者※1
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した者※1又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者※1
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者※1
- ⑥文部科学大臣の指定した者
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）※1※2
- ⑧その他本大学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者※1※2

(2) 出願要件

次のすべての要件に該当すること。

- ①前記「入学資格」を満たす者（以下を含む）。
 - ※1 令和6(2024)年3月31日までに卒業、修了または合格見込みの者
 - ※2 令和6(2024)年3月31日までに18歳に達する者
- ②原子力安全工学科の趣旨を理解し、当該学科で教育を受けるに十分な基礎学力を有し、原子力工学の分野での活躍を強く考えている者。

3. 募集人員

原子力安全工学科	6名	「総合型選抜（2段階選抜制）」と合計した募集人員
----------	----	--------------------------

合格者数は募集人員を超えた人数を出すことがあります。また、本学が求める選考基準を満たさなかった場合には募集人員以下の合格者数にすることがあります。

併願等について

- ▶「総合型選抜（1段階選抜制）」の他の「学際探究入試（理工系）」「創作ソフトウェア入試」「創造デザイン入試」「人間科学探究総合入試」との同時出願（学内併願）はできません。
- ▶「総合型選抜（2段階選抜制）」との重複出願（学内併願）は可能です。
- ▶他大学との併願は可能です。
- ▶この入試は専願制ではないので、合格後の辞退を認めています。入学手続（12/8）を完了した後に入学辞退することも可能です。

4. インターネット出願サイトとマイページ

東京都市大学 総合型選抜（1段階選抜制）：原子力人材入試

1. インターネット出願サイトへのアクセス

東京都市大学の各入試は、この「入学試験要項」とともに **インターネット出願サイト** で入試情報や出願方法を確認し、この先に進む **マイページ** で出願登録を行います。マイページでは出願登録のほか、受験票の印刷・合否結果確認等も行います。



インターネット出願サイトへは以下のいずれかの方法でアクセスしてください。

- 1 東京都市大学ホームページから「受験生の方へ」「インターネット出願」をクリックしてアクセス



- 2 以下のURLを入力してアクセス
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-tcu/>

- 3 右記のQRコードからアクセス



2. 「入学試験要項」のダウンロード・印刷

インターネット出願サイトのメニューは以下の通りです。「入学試験要項」「出願書類（本学所定書式）」は、該当メニューからダウンロード・印刷してください。

メニュー	概要
利用案内 手続きを始める	インターネット出願の基本的な手順について確認できます。 手順1. 出願登録に必要な環境を確認・準備する ①推奨環境 出願に必要なパソコンの推奨環境について確認できます。スマートフォンでの出願も可能です。 ②メールアドレス 出願のために必要な [マイページ] に登録する際にはメールアドレスが必要です。 ③プリンター 出願登録後に郵送する「インターネット志願票」や受験票を印刷するためにプリンターが必要です。 手順2. 出願に必要な情報を確認する 手順3. 出願内容・志願者情報を登録する 手順4. 検定料の支払い 手順5. 出願書類を郵送する
入学試験要項 出願書類	「 入学試験要項 」「 出願書類（本学所定書式） 」は ここからダウンロード・印刷できます 。 「出願書類（本学所定書式）」は必要事項を記入したうえで出願期間内に郵送（出願期間締切日の消印有効）してください。
マイページ	出願のために必要な [マイページ] について、登録方法や機能について確認できます。 登録には各種個人情報と「メールアドレス」「顔写真のデータ」も必要であることも説明しています。
出願方法	[マイページ] の登録が完了すると、出願手続き（出願登録：インターネット入力）ができます。 このメニューでは、当該入試の出願方法や入力項目等について確認できます。
よくある質問 お問い合わせ	よくある質問を一覧にしていますので参考にしてください。 ここで確認できなかった質問があれば以下に連絡してください。 志願受付操作サポート窓口 出願期間内毎日 9:00～20:00 0120-752-257 入試制度に関するお問い合わせは 入試センター（03-6809-7590）へ

5. 出願手続

東京都市大学 総合型選抜（1段階選抜制）：原子力人材入試

1. 出願手続の概要

出願手続は以下の4種類となります。また、出願前の手順確認や、出願後の選考試験、合格発表・入学手続までの一連の流れを一覧にしているので確認してください。

項目	内容
出願手順の確認	「インターネット出願サイト」で出願手順を確認 マイページ STEP 1 ガイダンス閲覧・確認 から上記サイトにアクセスできます。
出願手続	①マイページ個人情報登録 令和5(2023)年9月11日(月)から「②マイページ出願登録」期間最終日時まで マイページ STEP 2 個人情報の登録と確認 を行ってください。 「②マイページ出願登録」に先駆けて登録することができます。証明写真のデータ登録や「主体性を意識して多様な人々と協働して取り組んだ活動や経験」の入力などがあるので、あらかじめ行っておくと、余裕を持った手続きができます。
	②マイページ出願登録 令和5(2023)年 9月12日(火) 9:00 ～9月19日(火) 17:00まで マイページ STEP 3 出願登録 を行ってください。 「①マイページ個人情報登録」と「②マイページ出願登録」は同時に行えますが、あらかじめ①を完了しておく②がスムーズです。
	③入学検定料の支払い 「②マイページ出願登録」した日を含めて4日以内 かつ 出願最終日まで(最終日の入金は23:59まで)に支払い 入学検定料は35,000円です。 マイページ STEP 3 出願登録 が完了すると支払い案内画面に進みます。 マイページ STEP 4 出願確認・受験票の印刷 のメニューからも印刷できます。 支払い方法は「コンビニエンスストア」「銀行ATM(ペイジー)」「クレジットカード」から選択できます。
	④出願書類の郵送 「②マイページ出願登録」した日を含めて4日以内 かつ 出願最終日まで(消印有効)に郵送 マイページ STEP 3 出願登録 が完了すると「インターネット志願票」と「宛名ラベル」が印刷できます。 マイページ STEP 4 出願確認・受験票の印刷 のメニューからも印刷できます。 出願書類は後述する出願書類一覧を参照してください。 ・「インターネット出願サイト」からダウンロード・印刷する「出願書類(本学所定書式)」もあります。 ・「宛名ラベル」を封筒に貼り付け、郵送してください。 ・封筒はA4サイズの書類が入るサイズ(角2等)を各自で用意してください。 ・簡易書留・速達で郵送してください。
選考試験	「6. 選考試験」を参照してください。 試験場は「8. 問い合わせ・試験場案内」を参照してください。
合格発表・入学手続	「7. 合格発表・入学手続」を参照してください。

受験および就学に際して特別な配慮を必要とする場合について

出願時に健康診断書の提出は必要ありませんが、身体の障がい等により、受験および就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、必ず出願開始1か月前までに入試センターまでその旨を連絡してください。なお、事前のご連絡がない場合は、対応できない場合があります。また、学校保健安全法の定めるところにより入学後に実施する本学の健康診断を必ず受診してください。

個人情報の取り扱いについて

出願を通じて収集した住所・氏名等の個人情報は厳重に管理し、大学からの連絡・資料等の発送や統計的集計のみに利用いたします。

2. 出願手順の確認



STEP 1 ガイダンス閲覧・確認

前項「インターネット出願サイト」にリンクして戻ります。
入試全般に関する情報を確認します。

3. 出願手続 ①マイページ個人情報登録

令和5（2023）年9月11日（月）から「②マイページ出願登録」期間最終日時まで



STEP 2 個人情報の登録と確認

出願準備として、個人情報等を登録します。
画面の項目に沿って入力してください。



登録画面の最下欄に「主体性を意識して多様な人々と協働して取り組んだ活動や経験」について入力する項目があります。

証明写真の登録について



- ・「STEP 2 | 個人情報の登録と確認」では顔写真データを登録します。
- ・登録した顔写真データは「インターネット志願票」への出力と、試験当日の受験者本人の照合、入学後「学生証」の顔写真として利用します。
- ・写真店や証明写真機（いずれも撮影したデータを入手できるもの）等で撮影し、顔写真データを準備してください（カラー・白黒不問）。

- ▶データ形式：JPEG（ファイル拡張子は、jpg）
- ▶ファイルサイズ：100KB以上、5MB以下

- ・登録内容は点数化したり合否判定に利用することはありません。入学後の修学支援等の参考として活用するものになります。
- ・高等学校入学に相当する年齢からこれまでの期間に、学校の内外で活動・経験してきたことを対象とします。
- ・例えば、得意な科目の学習やクラブ活動、行事への参加など、力を入れて取り組んだ経験について簡潔にまとめて記入してください。
- ・簡条書きでの入力も可とします。
- ・文字数は200字程度を目安にしてください（500字まで入力可能）。
- ・入力した内容は、出願登録まで何度でも編集が可能です。出願登録時点の内容にて登録を行います。それまで修正が可能となりますので、出願登録時までに入力を完了してください。

以下の入試ではこの項目の記入は不要です。文字入力しないとエラーになるので「記入不要」と入力してください。

- 「外国人留学生特別入試」
- 「2年次編入学試験」
- 「3年次編入学試験（高等専門学校推薦制）」
- 「社会人特別入試」

4. 出願手続 ②マイページ出願登録

令和5（2023）年 9月12日（火）9：00～9月19日（火）17：00まで



STEP 3 出願登録

指示に従って必要事項を入力します。



すべての入力が完了すると、「仮申込完了」となり、出願確認メールが送られてきます。
以下は出願登録の最終画面です。



この後に行う「③入学検定料の支払い」「④出願書類の郵送」に関連する確認やダウンロード・印刷は、以下のどちらからでもアクセスできます。

- マイページ **STEP 3 出願登録** からアクセスした最終画面（右欄）
- マイページ **STEP 4 出願確認・受験票の印刷** からアクセスした確認画面（下欄）



入力が完了するとSTEP 4で出願登録内容が確認できます



注意！

- この「②マイページ出願登録」の後、4日以内かつ出願最終日までに「③入学検定料の支払い」「④出願書類の郵送」を行ってください（詳細は次項を参照してください）。
- 出願内容に誤りがないことを十分に確認した上で支払い手続きを行ってください。
- 入学検定料納入後の出願内容の変更はできません。

5. 出願手続 ③入学検定料の支払い

**「②マイページ出願登録」した日を含めて4日以内
かつ 出願最終日まで（最終日の入金は23:59まで）に支払い**

注意！
入学検定料納入後の出願内容の変更は
できません。

- (1) 入学検定料として**35,000円**が必要となります。
- (2) 入学検定料は出願登録後、最寄りのコンビニエンスストア（セブン-イレブン・ローソン・ファミリーマート・ミニストップ）、ペイジー（「Pay-easy」マークのある全国のゆうちょ銀行や各銀行等のATM）または、クレジットカードで納入してください。
- (3) 入学検定料の納入の際には、入学検定料の他にサービス利用料（990円）がかかります。
- (4) 出願最終日を含む場合は最終日（23:59）までに納入してください。納入期限を過ぎた場合は、出願取り消しとなりますので注意してください。
- (5) 出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は、受験できません。

※金融機関の窓口での取り扱いは行いません。

※いったん納入した入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しませんので、充分注意してください。

※家族や知人が代理で手続をする場合も、必ず志願者本人の情報を入力してください。

入学検定料の支払い手続き

「②マイページ出願登録」後 **STEP 4 出願確認・受験票の印刷** で出願情報を [申し込み一覧] で確認し **お支払い手続きへ** をクリックしてください。

登録番号	出願日時	入試方式	お支払い状況	各種確認
8600000011	2021/08/14 01:44	総合型選抜（1段階選抜制）	未済 お支払い期限 2021/08/17 23:59	出願内容確認 お支払い手続きへ インターネット志願票 志願者情報変更 宛名ラベル 出願取消

試験名称	試験日	志望学部・学科	試験場	状況
一般入試(前期) 2/1(金)	2月1日	工学部 機械工学科 工学部 医用工学科	本学（池田谷キャンパス、尾山台野）	到着した出願書類は順次確認を開始します。出願書類の到着確認は郵便局ホームページの郵便追跡サービスにてご確認ください。

クレジットカード

クレジットカードを選択した場合は、画面上でカード情報等を入力し、支払い完了となります。

コンビニ

コンビニを選択した場合は、指定したコンビニによる支払い方法を案内しますので、コンビニでの支払いを行ってください。

ATM(ペイジー)

ATMを選択した場合は、支払いのために必要になる情報を案内しますので、メモをとるか、案内ページを印刷して対応ATMで支払いを行ってください。

支払いのできるクレジットカードブランド、コンビニ、金融機関についてはそれぞれの支払い方法をクリックすると確認できます。

よくある質問の例

「インターネット出願サイト」にはよくある質問を一覧にしていますので参考にしてください。以下は掲載している質問例からの抜粋です。

- ▶ 収納証明書（領収書、受領書等）は、どこに貼付すればよいのか。
インターネット出願では、収納証明書の提出は必要ありません。
お支払いの際に受け取る受領書等は必ず持ち帰って、大切に保管してください。
- ▶ 入学検定料の支払い期限を過ぎてしまった。
改めて初めから入力し直してください。入学検定料の支払期限は出願登録（インターネット入力）した日を含め4日以内となります。但し、**出願最終日が含まれる場合のお支払いは最終日の23:59まで**、そして出願書類の郵送は最終日の消印有効となりますので、出願最終日に出願する場合は、銀行ATM、お支払いが可能なコンビニエンスストア、および郵便局の取り扱い時間を確認し、締切時刻に間に合うように余裕を持って出願手続を行ってください。
- ▶ インターネット出願した後に学科や試験会場などの変更はできるか。
入学検定料支払い前であれば、変更したい出願内容で再度、出願登録し、新しい整理番号で入学検定料を支払ってください。なお、**入学検定料支払い後の出願内容の変更はできません。**

5. 出願手続

6. 出願手続 ④出願書類の郵送

「②マイページ出願登録」した日を含めて4日以内
かつ 出願最終日まで（消印有効）に郵送

注意！
簡易書留・速達で郵送してください。

- 黒のボールペンで記入してください（フリクションペン等消えるものは不可）。
- 各出願書類の太枠内のみ記入し、選択該当事項には○印またはチェック（✓）を付してください。
- 訂正を要する場合は、修正テープ等を使用してください。
- 提出書類はすべてA4サイズで印刷してください。

出願書類		注意事項											
1	インターネット志願票 出力	・「②マイページ出願登録」後に「STEP4」から印刷してください。											
2	宛名ラベル・(封筒) 出力	・「②マイページ出願登録」後に「STEP4」から印刷し、封入書類を確認してください。 ・封筒に貼り付けて出願書類一式を郵送してください。 ・封筒はA4サイズが折らずに入るもの（角2等）を各自で用意してください。											
3	調査書	・出身高等学校長が発行するもので厳封されたものに限り、かつ出願日より6ヶ月以内に発行されたものに限り、かつ調査書の提出が困難な場合は、これに準ずる資料を提出してください。該当する資料がない場合は、必ず出願前に入試センターへお問い合わせください。 ・高等学校の休校等の事情により調査書の記載内容に配慮が必要な場合は、高等学校等からの申し出により不利益のないように対応します。その場合は入試センターへ連絡してください。											
4	プロフィールシート A票	・インターネット出願サイトから所定書式〔A票〕を印刷し、必ず本人が自筆で記入してください。 ・社会人経験がある場合は職歴を記入してください（無い場合は記入不要）。											
5	志望理由書 B票	・インターネット出願サイトから所定書式〔B票〕を印刷し、必ず本人が自筆で記入してください。 ・以下の内容について1枚で収まるように記述してください（字数指定なし）。 ①志望学科の選択理由 ②入学後の学修計画 ③将来目指している進路 など											
6	課題レポート C票 または 任意書式	<ul style="list-style-type: none"> 以下の課題1～4の中から1つを選択し、各課題で対象とするテーマ（詳細は次項「7. 参考」および本学ホームページに掲載）について調査し、それに対する自分の考えをA4用紙5枚程度にまとめてください。 用紙はインターネット出願サイトから所定書式〔C票〕を印刷するか、別途任意書式により提出してください。枚数は5枚程度としますが、制限はありません。 ワード、エクセル、パワーポイント等による作成や図表等の利用も可とします。 課題レポートのタイトルは自由に設定してください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">課題タイプ</th> <th>テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">課題1 研究発表型</td> <td>原子力・放射線等の技術の解説 原子力または放射線のしくみや活用方法について研究し、基礎知識のない人々に対して、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。また、あなたがさらに学修したい内容についてもまとめてください。</td> </tr> <tr> <td>次世代革新炉と軽水炉の比較 現在の政府は原発の再稼働加速、寿命延長、次世代革新炉の開発促進など、新たな原子力政策を打ち出しています。この「次世代革新炉」について、どんな種類があるか調査し、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。また、従来の軽水炉と比べてどのような相違があるかについて、多面的な観点からまとめてください。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">課題2 社会科学型</td> <td>原子力発電所の現状と課題 原子力発電所の政策動向や技術の進展について、基礎知識のない人々に対して、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。また、あなたの考える課題や将来像についてもまとめてください。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">課題3 セミナー参加型</td> <td>原子力安全工学科と原子力研究所が主催するセミナー（オンデマンド配信もあり）に対応するもの 各種セミナー等に参加し、セミナーの内容を踏まえ、あなたの考え方をまとめてください。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">課題4 課題図書型</td> <td>原子力安全工学科が紹介する原子力関連書籍に対応するもの 関連書籍を読み、あなたの考え方をまとめてください。</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶課題レポート作成のための参考資料・セミナー企画・参考図書などについて、次項「7. 参考」および本学のホームページで随時紹介していますので参考にしてください。 原子力人材入試HP：https://www.tcu.ac.jp/entrance/summary/nuclear/</p> 	課題タイプ	テーマ	課題1 研究発表型	原子力・放射線等の技術の解説 原子力または放射線のしくみや活用方法について研究し、基礎知識のない人々に対して、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。また、あなたがさらに学修したい内容についてもまとめてください。	次世代革新炉と軽水炉の比較 現在の政府は原発の再稼働加速、寿命延長、次世代革新炉の開発促進など、新たな原子力政策を打ち出しています。この「次世代革新炉」について、どんな種類があるか調査し、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。また、従来の軽水炉と比べてどのような相違があるかについて、多面的な観点からまとめてください。	課題2 社会科学型	原子力発電所の現状と課題 原子力発電所の政策動向や技術の進展について、基礎知識のない人々に対して、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。また、あなたの考える課題や将来像についてもまとめてください。	課題3 セミナー参加型	原子力安全工学科と原子力研究所が主催するセミナー（オンデマンド配信もあり）に対応するもの 各種セミナー等に参加し、セミナーの内容を踏まえ、あなたの考え方をまとめてください。	課題4 課題図書型	原子力安全工学科が紹介する原子力関連書籍に対応するもの 関連書籍を読み、あなたの考え方をまとめてください。
課題タイプ	テーマ												
課題1 研究発表型	原子力・放射線等の技術の解説 原子力または放射線のしくみや活用方法について研究し、基礎知識のない人々に対して、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。また、あなたがさらに学修したい内容についてもまとめてください。												
	次世代革新炉と軽水炉の比較 現在の政府は原発の再稼働加速、寿命延長、次世代革新炉の開発促進など、新たな原子力政策を打ち出しています。この「次世代革新炉」について、どんな種類があるか調査し、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。また、従来の軽水炉と比べてどのような相違があるかについて、多面的な観点からまとめてください。												
課題2 社会科学型	原子力発電所の現状と課題 原子力発電所の政策動向や技術の進展について、基礎知識のない人々に対して、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。また、あなたの考える課題や将来像についてもまとめてください。												
課題3 セミナー参加型	原子力安全工学科と原子力研究所が主催するセミナー（オンデマンド配信もあり）に対応するもの 各種セミナー等に参加し、セミナーの内容を踏まえ、あなたの考え方をまとめてください。												
課題4 課題図書型	原子力安全工学科が紹介する原子力関連書籍に対応するもの 関連書籍を読み、あなたの考え方をまとめてください。												

5. 出願手続

京都市大学 総合型選抜（1段階選抜制）：原子力人材入試

出願書類		注意事項
外国籍を有する者のみ対象	パスポートのコピー	・日本国籍を有する重国籍者の場合は提出不要です。 ・パスポートは、氏名・顔写真・生年月日・パスポート番号・サイン・有効期限が記載されているページをコピーし、A4サイズで提出してください。
	在留カードのコピー	・出願時に日本国内に在住の方のみ、表・裏の両面をコピーし、A4サイズで提出してください。

7. 参考 課題レポート制作のための参考資料一覧（原子力人材入試HPより抜粋）

課題1 研究発表型	課題2 社会科学型	
関係ウェブサイト		URL
原子力	内閣府原子力委員会：原子力のすべて	http://www.aec.go.jp/jicst/NC/sonota/study/aecall/index.html
	経済産業省／革新炉ワーキンググループ	https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/genshiryoku/kakushinro_wg/index.html
	電気事業連合会：広報誌・パンフレットのご案内	http://www.fepc.or.jp/library/pamphlet/
	関西電力：原子力発電について	https://www.kepcoco.jp/energy_supply/energy/nuclear_power/index.html
	原子力規制委員会：原子力の規制とは	https://www.nsr.go.jp/NuclearRegulation/about_index.html
	IAEA Learning Management System(英語) ：廃棄物・廃炉等のE-Learning	※利用には登録が必要です。 http://elearning.iaea.org/m2/course/index.php?categoryId=13
	福島県教育委員会 放射線教育・防災教育関連情報について パンフレット、放射線等に関する指導資料 第5版等	※資料集となります。 https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoku29.html
放射線	電気事業連合会：放射線について	http://www.fepc.or.jp/theme/hoshasen/index.html
	文部科学省：新しい放射線副読本 放射線教育支援：らでい	http://www.mext.go.jp/b_menu/shuppan/sonota/detail/1344732.htm https://www.radi-edu.jp/
	環境省：放射線による健康影響等に関するポータルサイト	https://www.env.go.jp/chemi/rhm/portal/
原子力安全	原子力学会：原子力安全の基本的考え方	※一部内容は無料ですが、全編の閲覧は有料となります。 http://www.aesj.net/publish-1221
	電気事業連合会：原子力の安全文化とは	http://www.fepc.or.jp/nuclear/safety/ikusei/enzenbunka/
	原子力規制委員会：原子力安全文化に関する宣言	http://www.nsr.go.jp/data/000108960.pdf
	中部電力：浜岡原子力発電所 安全への取り組み	https://www.chuden.co.jp/energy/nuclear/hamaoka/enzen/
エネルギー	経済産業省 資源エネルギー庁：日本のエネルギー	※注意深く読み解くこと。 https://www.enecho.meti.go.jp/about/pamphlet/#energy_in_japan
その他	東京電力：福島への責任、原子力の取り組み	https://www.tepcoco.jp/electricity/mechanism_and_facilities/power_generation/nuclear_power/

課題3 セミナー参加型

以下のセミナーのプログラム①～⑧のいずれかを受講したうえで取組んでください。

動画は随時、特設 YouTube チャンネルにて配信します。『京都市大学理工学部 原子力安全工学科 YouTube』で検索

https://www.youtube.com/channel/UCwXBAXqaGztvI_nDf_LJOSw



セミナー名称	日程・会場等	プログラム
原子力人材入試セミナー in オープンキャンパス	6 / 11 (日) オンライン	① 「空くじはなぜ当たらない？」 ② 「共存する！？自然エネルギーと原子力」
高校生のための 原子力研究所見学会 with オープンラボ	7 / 22 (土) 原子力研究所	③ 「放射性ハイキ物って、なんだろう？」 ④ 「量子ビームがひらく世界 ～加速器利用工学入門～」
原子力人材入試セミナー in オープンキャンパス	8 / 6 (日) 世田谷キャンパス	⑤ 「宇宙探査と原子力エネルギー」 ⑥ 「地震と原子力発電所の共存に向けて」
	8 / 7 (月) 世田谷キャンパス	⑦ 「放射線 ～X線の透過と散乱の活用～」 ⑧ 「設計の想定を超えたらどうなるか ～建造物の壊れ方を知る～」

課題4 課題図書型

ジャンル	図 書
入門編	『いちから聞きたい放射線のほんとう』 菊池誠、小峰公子、おかざき真理著（筑摩書房） 『放射線のやさしい知識』 飯田博美・安齋育郎著（オーム社）
一般向け	『天然原子炉』 藤井勲著（東京大学出版会） 『福島第一原発廃炉図鑑』 開沼博編（太田出版） 『放射性物質の人体摂取障害の記録』 松岡理著（日刊工業新聞社） 『放射能と人体』 渡利一夫・稲葉次郎編（研成社） 『先進放射線利用』 飯田敏行監修（大阪大学出版会）
専門書	『原子力安全基盤科学1～3』 総合編集 山名元（京都大学学術出版会） 『原子力安全の基本的考え方について 第1編』 日本原子力学会
	『原子力がひらく世紀』 日本原子力学会 『原子炉解体 廃炉への道』 石川迪夫著（講談社） 『原子力のいまと明日』 日本原子力学会編（丸善出版） 『理工系のための原子力の疑問62』 関本博著（ソフトバンク）
	『原子力安全の論理』 佐藤一男著（日刊工業新聞社）

6. 選考試験

京都市大学 総合型選抜（1段階選抜制）：原子力人材入試

1. 選考試験の概要

受験票の印刷	令和5(2023)年10月 3日(火)以降		
選考試験	令和5(2023)年10月 7日(土)		
	<p>■集合時間 9:30 ※受験生控室への入室は集合時刻の30分前からとします。</p> <p>■集合場所 世田谷キャンパスで実施します。</p>	<table border="1"> <tr> <td>世田谷キャンパス</td> <td>東京都世田谷区玉堤 1-28-1 東急大井町線「尾山台」駅 徒歩 12分</td> </tr> </table>	世田谷キャンパス
世田谷キャンパス	東京都世田谷区玉堤 1-28-1 東急大井町線「尾山台」駅 徒歩 12分		

2. 受験票の印刷 マイページから印刷

マイページ **STEP 4 出願確認・受験票の印刷** から受験票を印刷してください。郵送はしません。

STEP4 出願確認・受験票の印刷

東京都市大学へ出願した情報をご確認ください。

提出書類の受理確認はこちらから行ってください。提出書類到着後、不備が無いことが確認できた出願には「受験票」を発行します。

出願確認・受験票の印刷
出願確認・受験票の印刷に進む

印刷した出願書類は郵送確認を開始します。出願書類の到着確認は郵便局ホームページの郵便追跡サービスにてご確認ください。

試験名称	試験日	志望学部・学科	試験場	状況
一般入試(前期) 2/1(金)	2月1日	工学部 機械工学科 工学部 医用工学科	本学(世田谷キャンパス 尾山台駅)	印刷可能な状態です。

マイページに戻る 追加印刷

受験票の印刷

本学での書類確認が終了後、[郵送書類の確認が終わった出願情報]の[状況]欄に次の文言が表示されます。
オンライン受験票をクリックすると、受験票を印刷できるようになります。
印刷して試験当日に持参してください。

受験票が印刷できるようになりました。
オンライン受験票にアクセスして、
受験票を印刷し、試験当日に持参してください。

- 受験票が印刷できるのは、前項日程以降です。
※受験票は、本学で出願書類のチェックが完了次第印刷可能となります。出願手続①マイページ個人情報登録/②マイページ出願登録/③入学検定料の支払い/④出願書類の郵送後すぐには印刷できませんので注意してください。
- 受験票は、試験当日に必ず持参してください。
万が一、受験票を忘れた場合は、試験本部に申し出てください。
- 印刷した受験票の記載内容に間違いがありましたら、入試センターまで連絡してください。

受験票見本 (A4サイズ)

<p>2024年度入試 京都市大学 受験票</p> <p>【試験種別】 入試種別 ○○○入試 試験日 10月7日(土) 試験会場 世田谷キャンパス(尾山台駅) 受験番号 123456 志望学部 ○○学部 志望学科 ○○学科</p> <p>【受験者情報】 漢字氏名 京都市大学 カナ氏名 トウキョウトシダイガク 英字氏名 性別 男</p>	<p>【集合時間・試験時間等について】 集合時間 午前 9:30 試験開始時刻 午前 10:00～</p> <p>各試験場案内</p>
<p>【受験者心構(要旨)】 詳細は入試試験要項参照 出願手続完了後、貴方に入学検定料戻金として本受験票を交付します。</p> <p>1. 試験当日に持参するもの ① 本受験票 ② 入学検定料戻金(所在地、注意事項等確認のため、持参要) ※返金記号 ③ 以下は 任意持参入試(前期/後期)入試 受験票のみ 返金書</p> <p>2. 中心志望学科等での選考が理由となった場合は早急に下部に電報連絡の上、対応を要してください。</p> <p>3. 本学への交通は入試試験要項を参照してください。</p>	<p>【受験上の注意】 1. 本受験票は印刷済みのみ。印刷済みのみで印刷してはなりません。 2. 本学、任意持参入試(前期/後期)入試 受験票の持参も推奨します。 3. 入試種別・試験日・試験会場・受験番号・志望学部・志望学科・氏名・性別 照合印・試験開始時刻に誤りがないよう確認してください。</p>

3. 選考方法

以下の評価を総合して合否を判定します。（210点満点）

なお、「(2) 志望理由書」、「(3) 課題レポート」の評価については、「(4) 面接」の評価に含まれます。

選考方法	得点	
出願書類 (1) 調査書 ：「全体の学習成績の状況」×2（切り上げ） 学歴等により調査書が提出できない場合は、出願時の入力項目を審査して適正に得点化します。	10点	合計 210点
(2) 志望理由書 (3) 課題レポート	—	
面接 (4) 面接 ：受験生1名に対して面接官2名（約30分） 学修内容の確認および課題レポート内容についての質疑を含みます。	200点	

4. 受験者心得

- (1) 集合時間
 - ①試験当日は受験生控室に9：30に集合してください。
 - ②受験生控室への入室は、集合時刻の30分前からとします。
- (2) 試験日当日に持参するもの
 - ①受験票（マイページから印刷すること）
 - ②筆記用具
 - ③入学試験要項（大学所在地、注意事項の確認のため、持参を推奨します）
- (3) 試験場および試験室等の注意
 - ①試験日までに、試験場への交通所要時間等を確認しておいてください。
 - ②試験場内では本学係員の指示に従ってください。
 - ③受験生控室、試験室、面接控室等は試験日当日に掲示で周知します。
 - ④携帯電話等の電子機器類は、控室および試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとな不正行為となることがあります。
 - ⑤試験場以外の建物には、特別の指示がある場合のほか入れません。
 - ⑥**保護者等の控室はありませんが**、受験生への付き添いが必要で、試験実施中の待機場所を希望する場合は事前に申し出てください。
- (4) 受験上の注意
 - ①集合時間に遅刻した場合は、本学係員に申し出て、指示を受けてください。
 - ②やむを得ない事情により、指定集合時間に到着できないことが明白となった場合には、直ちに下記入試本部の本学係員へ電話連絡し、指示を受けてください。
 ・理工学部（世田谷キャンパス） ☎03-6809-7590
 - ③原則として受験票に指示された試験開始時刻から20分を超える遅刻者は受験を認めません。
 - ④筆記用具は黒の鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削りのみとし、下敷き、電卓類（腕時計、筆記用具等に組み込まれているものを含む）およびウェアラブル型端末の使用は認めません。
 - ⑤試験終了後は順次帰宅となります。なお、試験終了者は受験生控室に再入室できません。
 - ⑥受験生控室での待機時間は**最大90分程度**が予想されますので、予めご承知おきください。
 なお、待機時間中の読書は認めます。
 - ⑦マスク着用は個人の判断となります。ただし、本人確認のために、一時的にマスクを外すよう指示する場合があります。

(5) 不正行為に該当する行為および罰則について

受験の際には、すべて試験監督の指示に従ってください。以下に該当する場合、不正行為とみなされます。

- ①出願の際に本学に提出した書類・資料等に偽造、虚偽の記載、剽窃が見つかった場合
- ②受験生以外の者が、受験生本人になりすまして試験を受けた場合
- ③また、以下の行為をすると、不正行為とみなされる場合があります。

- ・カンニング（カンニングペーパーや参考書、他の受験生の答案を見ること、他の受験生から答えを教わること等）
- ・使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
- ・試験開始の合図の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
- ・試験終了の合図の後に筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けること。
- ・試験時間中に、他の受験生に答えを教えるなど、他の受験生を利するような行為をすること。
- ・試験時間中に、他の受験生に迷惑となる行為をすること。
- ・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、タブレット、携帯音楽プレーヤー、ウェアラブル端末（腕時計型等）を身につけたり、作動させたりすること。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

試験実施中に不正行為と思われる行為が認められた場合、試験監督が注意し、試験の中止や退室を指示することがあります。

不正行為の疑いに対処した時間があっても、その受験生は、試験時間の延長を求めることはできません。

不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなり、当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とします。また、入学検定料は返還しません。

7. 合格発表・入学手続

東京都市大学 総合型選抜（1段階選抜制）：原子力人材入試

1. 合格発表・入学手続の概要

合格発表	令和5(2023)年10月17日(火) 10:00 インターネット(マイページ)で発表
入学手続期限	<p>令和5(2023)年12月8日(金) 消印有効 及び 収納印有効</p> <p>①誓約・同意事項の確認(マイページから) ②納入金手続き(銀行窓口振込) ③学籍情報の入力(マイページから) ④必要書類出力&手続書類の提出(対象者のみ郵送)</p>
入学前準備指導	<p>令和5(2023)年12月16日(土) 予定</p> <p>・総合型選抜(2段階選抜制)・総合型選抜(1段階選抜制) ・学校推薦型選抜(指定校制)・学校推薦型選抜(公募制) ・帰国生徒特別入試・付属進学制度 による入学予定者を対象</p>

2. 合格発表 マイページから確認

合格発表日時になったら、マイページのメニューまたは最下欄の「合格結果」から「オンライン合格発表」画面にアクセスして合格状況を確認してください。誕生日・受験番号を入力すると、結果を確認できます。「合格通知」や「入学手続関係書類」についても各自で印刷してください。



- 合格発表はインターネット(マイページ)のみで発表します。
- 学内掲示による合格発表はありません。
- 電話・FAX・Eメールその他による合否の問い合わせには一切応じません。
- 「合格通知」や「入学手続関係書類」についても各自で印刷してください。郵送はしませんので注意してください。



3. 入学手続 マイページから入学手続メニューへ

合格者は、マイページのメニューまたは最下欄の「入学手続」から入学手続メニュー画面にアクセスして、入学手続期限までに「①誓約・同意事項の確認(マイページから)」「②納入金手続き(銀行窓口振込)」「③学籍情報の入力(マイページから)」「④必要書類出力&手続書類の提出(対象者のみ郵送)」を行ってください。

- 入学手続メニューへ進むための「手続番号」は合格結果画面で確認できます。
- 合格発表および入学手続にあたり、本学から郵送する通知や書類はありません。
- 入学手続メニューの案内に沿って、入学手続きに必要な「入学手続要項」「入学金等の振込依頼書」「誓約書」などをご自身でダウンロード・印刷し、所定の手続きを行ってください。
- 一度納入した入学金、授業料および後援会費等は返還しませんので注意してください。

7. 合格発表・入学手続

東京都市大学 総合型選抜（1段階選抜制）：原子力人材入試

4. 入学手続時の納入金

入学手続時の納入は **一括納入** と **分割納入** の方法があります。詳細は入学手続時の「入学手続要項」等を確認してください。

一括納入

入学手続時に「入学金」「授業料1年分」等を一括して納入する場合

■入学手続時に「入学金」「授業料1年分」「後援会費」「校友会終身会費分納金」を一括して振込みます。

①入学手続時（12／8）までに納入（銀行窓口振込）

（単位：円）

費目	学部	理工学部 建築都市デザイン学部 情報工学部	環境学部 メディア情報学部 デザイン・データ科学部	都市生活学部	人間科学部
	入学金		250,000	250,000	250,000
授業料		1,512,000	1,326,000	1,230,000	1,212,000
後援会費		50,000	50,000	50,000	50,000
校友会終身会費分納金		10,000	10,000	10,000	10,000
入学手続時 振込金額合計		1,822,000	1,636,000	1,540,000	1,522,000

分割納入

入学手続時に「入学金」「授業料前期分」等納入し、
入学後の後期開始時期に「授業料後期分」を納入する場合

■入学手続時に「入学金」「授業料前期分（1年分の半額）」「後援会費」「校友会終身会費分納金」を振込み、入学後の1年次後期開始時期（10／20 ※土・日・祝日にあたる場合は、その前営業日）までに、「授業料後期分（1年分の半額）」を振込みます。

①入学手続時（12／8）までに納入（銀行窓口振込）

（単位：円）

費目	学部	理工学部 建築都市デザイン学部 情報工学部	環境学部 メディア情報学部 デザイン・データ科学部	都市生活学部	人間科学部
	入学金		250,000	250,000	250,000
授業料（前期分）		756,000	663,000	615,000	606,000
後援会費		50,000	50,000	50,000	50,000
校友会終身会費分納金		10,000	10,000	10,000	10,000
入学手続時 振込金額合計		1,066,000	973,000	925,000	916,000

+

②入学後の1年次後期開始時期（10／20※）までに納入（銀行窓口振込）

（単位：円）

費目	学部	理工学部 建築都市デザイン学部 情報工学部	環境学部 メディア情報学部 デザイン・データ科学部	都市生活学部	人間科学部
授業料（後期分） ※振込用紙は入学後8月頃に送付します		756,000	663,000	615,000	606,000

※土・日・祝日にあたる場合は、その前営業日

(1) 入学金および授業料等

授業料は入学手続時の一括納入が原則ですが、入学手続時と令和6(2024)年10月20日※までの2回に分割して納入することもできます。

また、次年度以降の授業料は、改定となる場合があります。

※10月20日が土・日・祝日にあたる場合、その前営業日までとなります。

(2) 後援会費について

本学には学生生活向上を図るため、在学生の保証人等により組織された「東京都市大学後援会」があり、新入学生の保証人の方々に入会していただいております。会費は50,000円で入学手続時一括払いとなっております。なお、留学生（在留資格「留学」の者）については、会費が免除となります。詳細は入学手続メニューでお知らせする「入学手続要項」を参照してください。

(3) 校友会終身会費分納金について

本学には卒業生を正会員、在学生を準会員とする校友会組織「東京都市大学 校友会」があり、在学生への奨学金等、様々な支援活動を行っております。会費は終身会費40,000円で、入学時に10,000円を納入していただき、2年次以降は各年次の授業料納入時に年額10,000円を納入していただきます。詳細は入学手続メニューでお知らせする「入学手続要項」を参照してください。

(4) 納入金の返還

一度納入した入学金、授業料および後援会費等は返還しません。ただし、入学金を除く納入金については、入学手続完了後に返還する場合があります（後述「(6) 入学辞退」参照）。

(5) 寄付金（任意）

詳細は入学後に案内します。

(6) 入学辞退

入学手続完了後にやむを得ぬ理由により入学辞退を希望し、原則として令和6(2024)年3月30日（土）12時までに入学辞退を申し出た場合は、入学金を除く納入金は返還します。詳細は入学手続メニューでお知らせする「入学手続要項」を参照してください。

ただし、以下の入試については、入学辞退できません。

- | | |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 入学辞退不可 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校推薦型選抜（指定校制） ・学校推薦型選抜（公募制）「①一般推薦型」「③レガティブ型」による受験 ・3年次編入学試験（高等専門学校推薦制） ・付属進学制度 |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

以下の入試は、入学手続後の入学辞退を可能としているため、年度末までに定期的に意思確認を行う場合があります。

- ・総合型選抜（2段階選抜制）
- ・総合型選抜（1段階選抜制）
- ・学校推薦型選抜（公募制）「②グローバル志向型」による受験
- ・帰国生徒特別入試
- ・外国人留学生特別入試
- ・国際バカロレア特別入試
- ・社会人特別入試

(7) 学科特性による費用の別途徴収

- 理工学部医用工学科では、医学系実習にかかる費用として、40,000円が別途2年次と3年次にかかります。
- 人間科学部では、保育士と幼稚園教諭一種免許取得希望者の実習にかかる費用として、保育士は70,000円、幼稚園教諭は50,000円が別途2年次にかかります。
- デザイン・データ科学部では学生全員が海外留学をしますが、学部において基本とする留学プログラム「東京都市大学オーストラリアプログラム（TAP）」の場合には、参加費用として985,000円（2023年度現在予定）がかかります。
- その他、学科や授業によっては、実施等にかかる費用を別途徴収する場合があります。

5. 入学準備指導について

4月からの本学における勉学にスムーズに入れるよう、ガイダンスやワークショップ等の実施を企画しています。

対象は10～12月に実施する入試のうち、以下による入学予定者です。詳細は入学手続時の「入学手続要項」等を確認してください。

対 象	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型選抜（2段階選抜制） ・総合型選抜（1段階選抜制） ・学校推薦型選抜（指定校制） ・学校推薦型選抜（公募制） ・帰国生徒特別入試 ・付属進学制度 <p style="text-align: right;">による入学予定者を対象</p>
-----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

日 程	令和5(2023)年12月16日（土）予定 日程は予定であり、変更となる場合やオンライン実施になることがあります。
-----	--------------------------------------------------------------

その他	学科によっては、課題提出を求めたり、入学前準備プログラム（通信教育）の受講を指示・推奨する場合があります。
-----	-------------------------------------------------------

8. 問い合わせ・試験場案内

東京都市大学 総合型選抜（1段階選抜制）：原子力人材入試

1. 問い合わせ



〒158-8557 東京都世田谷区玉堤 1-28-1
 TEL : 03-6809-7590 (直)
 FAX : 03-5707-2211 (直)
 URL : <https://www.tcu.ac.jp>
 E-mail : nyushi@tcu.ac.jp
 受付時間：月～金曜 9：00～17：00（授業期間中は～17：30）
 土曜 9：00～12：00（授業期間中は～13：00）
 ※日曜・祝日、年末年始の事務取扱は行いません。

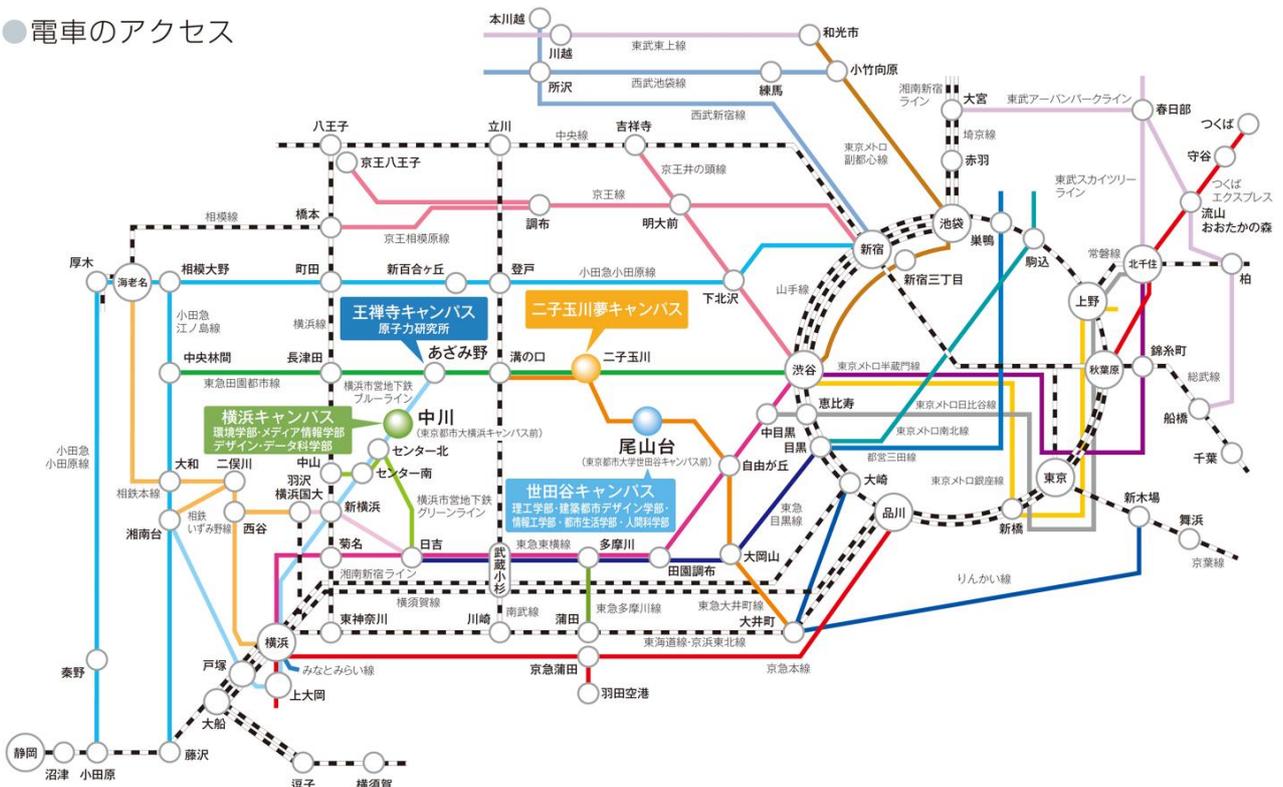
2. 試験場案内 キャンパス所在地

試験は出願学部のあるキャンパスでの実施となります。対象キャンパスを確認してください。

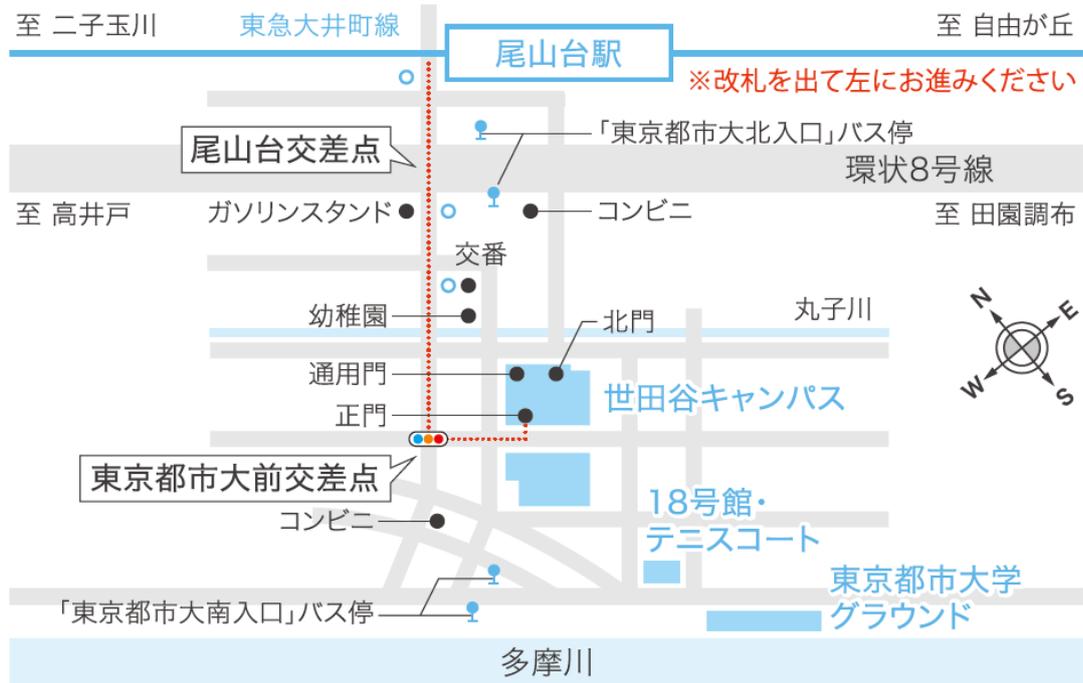
<ul style="list-style-type: none"> ▶理工学部 ▶建築都市デザイン学部 ▶情報工学部 ▶都市生活学部※ ▶人間科学部※ 	世田谷キャンパス	〒158-8557 東京都世田谷区玉堤 1-28-1 東急大井町線「尾山台駅」徒歩 12 分 尾山台駅に「急行」は停車しません。 乗り間違いに注意してください。
<ul style="list-style-type: none"> ▶環境学部 ▶メディア情報学部 ▶デザイン・データ科学部 	横浜キャンパス	〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1 横浜市営地下鉄ブルーライン「中川駅」徒歩 5 分

※「都市生活学部」「人間科学部」は、令和 4 (2022) 年 4 月に世田谷キャンパスに移転しました。

●電車のアクセス



世田谷キャンパス



横浜キャンパス

